

| NO | 委員名 | 件名                                | 内容及び提案理由                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----|-----|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 川越  | 障害に応じた療育の充実                       | 発達上の課題や障害を有する子どもへの対応力を強化することが求められる時代であることを鑑みて、乳幼児健診や保育所等児童施設、こども家庭センター、こども発達センターや医療機関、教育現場などが有機的に連動する形で、障害を有する子どもそれぞれに応じた療育を提供するために必要な体制を整備するべきである。                                                                                                                |
| 2  | 川越  | ライフステージに応じた切れ目のない円滑な支援            | 65歳または40歳到達時に介護保険サービスに移行する場合に新たな支援体制を円滑に整えるために、現行制度上に存在する課題の把握に努め、市レベルでできる取組や施策について検討する必要がある。<br>加えて、小学校就学時、中学校卒業時、18歳到達時にも同様の制度上のすき間・違いや担当部署等の交代に伴う齟齬を来たさないための手立てについて、支援実例の支援経過を通じて地域における課題を把握し、解決に向けた議論を重ねる必要がある。                                                |
| 3  | 川越  | 障害福祉サービスの充実                       | 相談支援事業所や相談支援専門員の充実を図るために、事業者の支援や負担軽減、教育研修の支援など、さまざまな手立てについて検討する必要がある。                                                                                                                                                                                              |
| 4  | 川越  | 障害福祉サービスの充実                       | 多くの障害児者やその家族が親亡き後の支援に大きな不安を抱いている現実を鑑みて、その対策について幾重にも検討を重ねる必要がある。                                                                                                                                                                                                    |
| 5  | 石原  | 重度障害者対応の「日中サービス支援型グループホーム」の整備について | 松戸市では、重度・重症の障害者の為の「住まい」確保の有力な制度である「日中サービス支援型グループホーム」の整備要綱が整っておらず、障害者もその家族もこのままでは精神的にも経済的にも相互依存を恒久化し、障害者の自立への願いを踏みにじる恐れが出ています。入所施設から地域生活への移行、地域生活継続の為の支援が可能となるからです。この施策の具体化としての要望ですが、都市部での施設整備には多大な資金が必要になっています。身体・知的重症者向けグループホーム整備を補助するという意味での建設計画補助要綱を策定していただきたい。 |
| 6  | 榎本  | 松戸市立総合医療センターの精神科について              | 知的障害をお持ちの方が診てもらえる精神科が松戸市内にはなかなか無いとの相談をよく受けます。休診となっている総合医療センターの精神科を有効活用することはできないのでしょうか。                                                                                                                                                                             |